

愛知芸術文化センター（栄施設）施設指定管理者運営モニタリング結果（2021年度）

1 施設の概要

施設名	愛知芸術文化センター（栄施設）				
所在地	名古屋市東区東桜一丁目13番2号				
設置根拠	愛知芸術文化センター条例（平成4年（1992年） 供用開始）				
設置目的	芸術文化の振興及び普及を図るため				
施設概要	延床面積	109,062.07 m ²	地下5階・地上12階・塔屋1階建て、鉄骨鉄筋コンクリート造		
	主な施設	愛知県芸術劇場（大ホール、コンサートホール、小ホール、大・中リハーサル室） 愛知県文化情報センター（アートプラザ、アートスペース） 愛知県美術館【県直営部分】			
	開館時間	午前9時から午後10時まで			
	休館日	毎月第1月曜日及び第3月曜日、年末年始			

2 指定管理概要

指定管理者名	公益財団法人愛知県文化振興事業団				
指定期間	第2期：2019年4月1日から2024年3月31日まで（第1期から継続） ※第1期：2014年4月1日から2019年3月31日まで				
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況	愛知県芸術劇場の午前9時前の時間外利用への対応（2014年4月から実施）、館長兼プロデューサーや舞台技術職員等の設置による組織体制の強化（2014年4月から実施）、地域の特性や県民ニーズの動向、最新のトレンド等を踏まえた先駆的、実験的な舞台芸術への取組（2014年4月から実施）				

3 利用状況

（単位：%）※アートプラザのみ人数

区分	2021年度		2020年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
大ホール	—	73	—	24	49
コンサートホール	—	74	—	43	31
小ホール	—	72	—	66	6
大リハーサル室	—	69	—	43	26
中リハーサル室	—	88	—	36	52
アートスペース	—	48	—	31	17
アートプラザ	—	142,152	—	88,533	53,619

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

4 収支状況

（単位：千円）

区分	2021年度		2020年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	1,608,616	1,589,503	1,642,042	1,434,587	154,916
利用料金収入	428,770	192,776	425,695	74,238	118,538
指定管理料	999,994	1,215,841	1,027,969	1,230,062	△14,221
その他	179,852	180,886	188,378	130,287	50,599
支出	1,608,616	1,561,592	1,642,042	1,467,366	94,226
収支差	0	27,911	0	△32,779	60,690

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A	2021年度は第2期指定管理期間の3年目となるが、引き続き、芸術文化センターの施設運営は適切に実施されている。特に、新型コロナウイルス感染症への対応については、施設利用に対する独自のガイドラインを随時更新し、利用料金の減免等も迅速に実施するとともに、自主事業についてはオンライン配信を活用しながら実施するなど、芸術文化活動の継続に積極的に取り組んだことは高く評価できる。また、アンケート等により利用者ニーズの把握に努め、利用者が快適に施設を利用できるよう感染症対策や丁寧なサポートを行った結果、利用者満足度については、2014年度の調査開始以来2番目に高い評価となっている。さらに、県内の実演家団体や近隣の商業施設、市町村文化施設など幅広く連携・交流を図り、地域全体で芸術文化の振興に努めており、県の求める水準を満たしている運営であった。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	利用者の平等な利用の確保や施設の管理者として、関係法令の遵守、必要な資格の取得など県が求める水準で運営を行っている。
施設の適正な管理	A	施設の適正な管理に向けて、関係課室等との連携を図りながら保守点検や維持補修等を適切に実施しており、県が求める水準で運営を行っている。
サービスの維持・向上	S	質の高い舞台芸術の創造・発信に向けて、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底した上で、主催事業や利用者へのサポートを実施しており、県が求める水準を上回る運営を行っている。
運営等の安定性	A	日頃から省エネに努めており、収支状況、人員配置、財務状況なども適正であり、県が求める水準で運営を行っている。

【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。(協定書等の水準)
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

(3) 今後の対応等

引き続き、指定管理者と協力して本県の文化芸術の創造・発信に努める。

6 利用者からの反応

<貸館利用者・自主事業来場者について>

- 利用者満足度調査（郵送調査）：評価点平均が3.82点（4段階評定、最高4）
- 自主事業来場者調査（Web アンケート調査）：「公演の内容」について4段階（とても満足・満足・不満・とても不満）で評定していただいた。回答者のうち、「とても満足」「満足」と回答した方は、アンケートを実施した全事業の相乗平均で、95.6%と、ご来場いただいたお客様のほとんどにご満足いただけました。
- <来館者からの要望・苦情等及びその対応状況について>
- やさしい駐車場の予約ができないか。
 - 近隣の施設の状況等を調査し、予約可能な施設は少数であり、また、駐車台数、駐車時間、受付体制、有料化など、予約制とした場合の課題が多いため、当面、予約制は難しいという結論となり、調査結果を劇場・美術館・県に情報共有した。
- アートスペース展示の搬出時に対応した警備員の対応が不快であった。
 - 警備委託業者の責任者に対し、本人への指導を依頼するとともに、対応の基本姿勢について業者との間で再確認を行った。
- トイレを探してキョロキョロしていたが、スタッフから声がけがなく、不親切ではないかと思った。
 - 速やかに館内の受付等関連業者と情報共有し、適切な声がけを再度徹底した。
- コンサートホールでの公演時にスタンディングオベーションをし、その際スタッフに注意され不快だった。
 - 来場者全体が気持ちよく鑑賞するために必要な対応であったと判断しているが、適切な声がけを再度徹底した。

7 その他

- 愛知県芸術劇場（大ホール、コンサートホール、小ホール及び大・中リハーサル室）、アートスペースの利用について、新型コロナウイルスの感染防止を理由にキャンセルした場合は、施設利用料金を全額返還した。
- 愛知県芸術劇場各ホールについて、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上での利用は、施設利用料金を50%減免とした。
- 愛知県芸術劇場について、施設利用料金の納期を6ヶ月前の前日から1ヶ月前へ変更した。
- 自主事業について、新型コロナウイルス感染症の影響によりやむなく13事業を中止としたが、オンラインの活用や職員の創意工夫による代替公演等を実施したほか、文化庁の受託事業として「JAPAN LIVE YELL project@AICHI」を実施し、文化芸術を鑑賞できる機会の確保に努めた。

○ 問い合わせ先

県民文化局文化部文化芸術課振興第二グループ
電話：052-954-7476（ダイヤルイン）
ファクシミリ：052-972-6075
メールアドレス：bunka@pref.aichi.lg.jp